

山口新聞

平成27年2月6日(金)

NO.140

㊦会員の皆さん ㊧堂田ため池の草刈り作業



青海地域資源保全会(長門市) 地区民全員で農地守る

農地・水・環境

守ろう地域の手で



140

当会は北長門海岸国定公園景勝地・青海島の西側に位置し、淡水湖の青海湖を水源とした農地約31畝の農村地帯にある。

ほ場整備を終え30年以上経過。水路、農道は年数と共に老朽化が激しく、高齢化が進み、個々での維持管理が困難となってきた。

地区民全員が協力して農地、水路などを守っていくため、2012年6月、青海自治会を母体に、青海営農組合、婦人会、子供会、消防団を構成員として当会を発足した。

主な活動は、水路の泥上げや農道などの保全で、景観形成を図るため子供会と

一緒に休耕田の一部でコスモスの播種なども行っている。

今後この取り組みを計画的に活用し、農地などの保全活動によって青海地区全体の活性化につなげていきたい。

(書記・会計、深水一男)
|| 金曜日掲載 ||

【メモ】会長 || 畔川寿治
▽会員 || 184人、農家(50戸)、自治会、営農組合、婦人会、子供会、消防団員など▽設立 || 2012年6月19日▽連絡先 || 長門市仙崎3761、畔川寿治さん ☎0837・26・3301